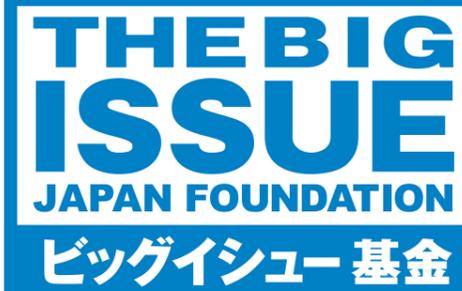


関西学院大学人権教育研究室／
ビッグイシュー基金共同企画
写真展&トークセッション



写真が伝える路上生活

ストリートを生きる人びと

写真展

関西学院大学図書館
エントランスホール(1階)

『ビッグイシュー』が今春に開催した、
路上生活者自身による写真展

「大阪“路上”の風景」

写真家・高松 英昭が販売員を写した写真

『STREET PEOPLE』

2009年10月19日(月) 13時～

10月23日(金) 17時まで

※ 20日(火)～22日(木)は9時～22時

トークセッション

関西学院大学 図書館ホール(地階)

トーカー:佐野 章二 (ビッグイシュー代表)

高松 英昭 (写真家)

カメラマン = 販売員

ナビゲータ:阿部 潔 (関西学院大学)

2009年10月23日(金)

15時15分～18時30分

一般公開!
入場無料!



私たちが日々、安全かつ快適に暮らしている今の日本社会において、路上＝ストリートで暮らすことを余儀なくされている人びとがいる。その存在を、私たちが目にする事は少なくない。だが、路上で暮らす人びとはどのような人たちなのか。日々どのような生活を送っているのか。そのことを、私たちの多くは知らない。路上生活者の自立支援を目指す『ビッグイシュー』では、「写真」という表現手段を用いて「ホームレス」と呼ばれる人びとの実情を世間に広く伝えるプロジェクトを進めている。今回、関学人権教育研究室では、「ビッグイシュー基金」との共同企画で「写真展」を開催する。あわせて、写真プロジェクトの企画者、プロの写真家、販売員＝カメラマンの方々を招いて、「写真が伝える路上生活」をテーマにトークセッションの場を設ける。「写真」という媒体を用いることで、ストリートを生きる人びとの日常生活にどこまで迫ることができるのか。撮る側／撮られる側という従来の境界を越えたところに成立する独自の「写真」プロジェクトを通じて垣間見える、路上生活をめぐるリアリティについて考える。

- ・トークセッション開催時には図書館ホール前で販売員が『ビッグイシュー』の販売を行ないます
- ・期間中、生協書籍部にて高松 英昭の写真集など関連図書コーナーが設けられます

お問い合わせ
関西学院大学人権教育研究室
masahi@kwansei.ac.jp
Tel. 0798-54-6720